

# 入退院調整ルールに係る医療機関アンケート 集計結果

平成30年10月実施

## ○アンケート回収状況（西諸地域の病院と有床診療所）

〔機関〕

	H30	H29
配布機関数	24	25
回答機関数	23	22
回収率	95.8%	88.0%

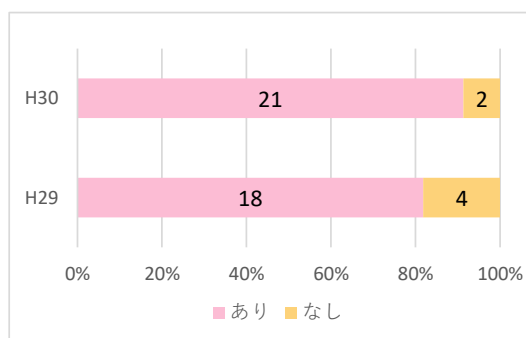
## 《入院時について》

### 【問1】平成30年10月中に介護保険を利用して入院したケースの有無

〔機関〕

	H30	H29
あり	21 (91.3%)	18 (81.8%)
なし	2 (8.7%)	4 (18.2%)
計	23	22

※( )…割合



## 入院ケースありの場合について

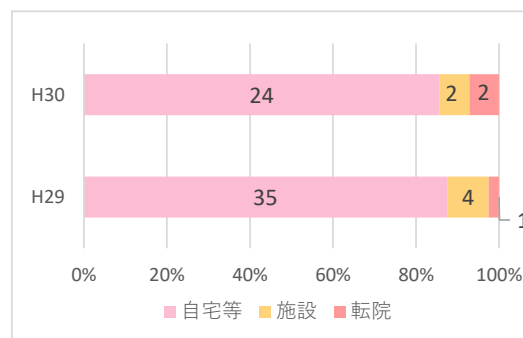
### (1) 入院前の居住場所

#### ①要支援の場合

〔件〕

	H30	H29
自宅等	24 (85.7%)	35 (87.5%)
施設	2 (7.1%)	4 (10.0%)
転院	2 (7.1%)	1 (2.5%)
計	28	40

※( )…割合

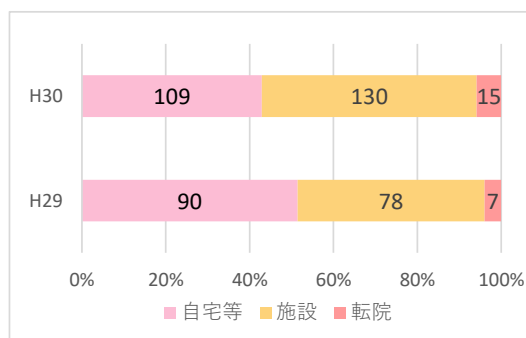


#### ②要介護の場合

〔件〕

	H30	H29
自宅等	109 (42.9%)	90 (51.4%)
施設	130 (51.2%)	78 (44.6%)
転院	15 (5.9%)	7 (4.0%)
計	254	175

※( )…割合



(2) 医療機関からケアマネへ入院時の連絡（入院前の居住場所別）

〔件〕

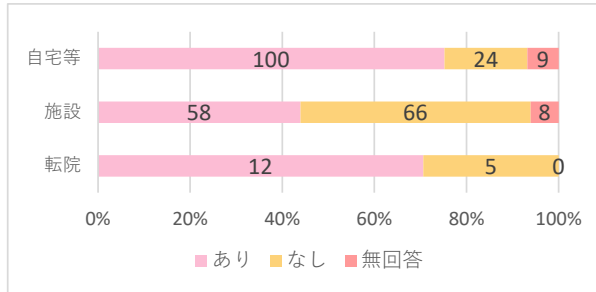
H30	自宅等	施設	転院	計
あり	100 (75.2%)	58 (43.9%)	12 (70.6%)	170 (60.3%)
なし	24 (18.0%)	※1 66 (50.0%)	5 (29.4%)	95 (33.7%)
無回答	9 (6.8%)	8 (6.1%)	0 (0.0%)	17 (6.0%)

※( )…割合

○参考(H29の結果)〔件〕

H29	計
あり	195 (90.7%)
なし	20 (9.3%)
無回答	0 (0.0%)

※( )…割合



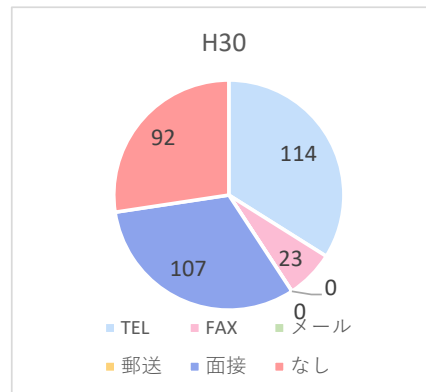
※1…H30調査の施設より入院するケースについては、ケアマネへの連絡ではなく、看護師・相談員等と連携を図っている場合が多い(後日聞き取り)

(3) ケアマネから医療機関への入院時情報提供方法 ※複数回答可

〔件〕

	H30
TEL	114 (33.9%)
FAX	23 (6.8%)
メール	0 (0.0%)
郵送	0 (0.0%)
面接	107 (31.8%)
なし	92 (27.4%)
計	336

※( )…割合

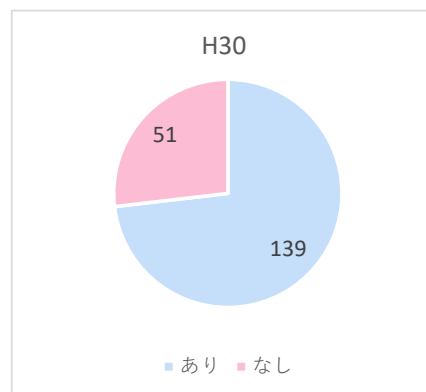


(4) ケアマネから医療機関への連絡時、様式1（入院時情報提供書）の活用状況

〔件〕

	H30
あり	139 (73.2%)
なし	51 (26.8%)
計	190

※( )…割合



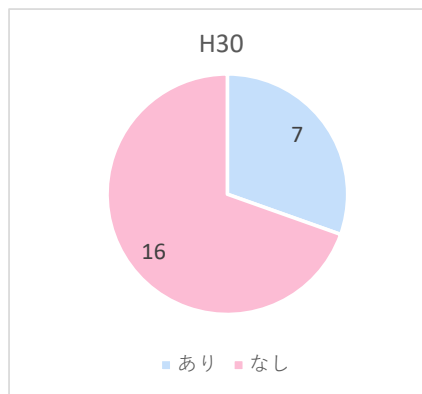
《新たに介護サービスが必要な場合》

【問2】平成30年10月中に貴院に入院しており、要介護認定を受けていないまたはケアマネが決まっていない患者が、新たに介護保険を利用するケースの有無

〔機関〕

	H30
あり	7 (30.4%)
なし	16 (69.6%)
計	23

※( )…割合



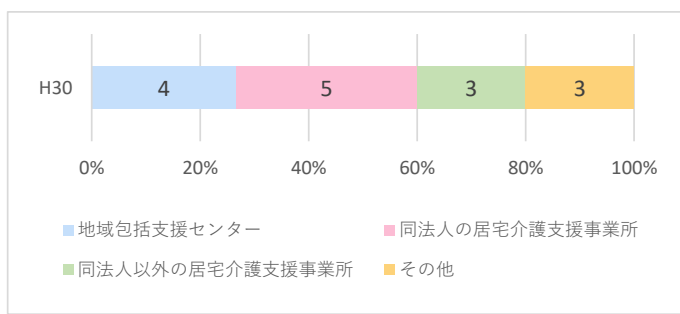
新たに介護保険を利用するケースありの場合について

(1) 退院後、介護サービスが必要と思われる場合の連絡先

① 要介護レベルの患者 (件)

	H30
地域包括支援センター	4 (26.7%)
同法人の居宅介護支援事業所	5 (33.3%)
同法人以外の居宅介護支援事業所	3 (20.0%)
その他	3 (20.0%)
計	15

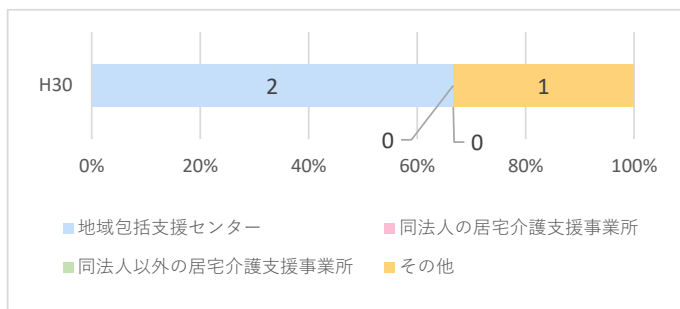
※( )…割合



② 要支援レベルの患者 (件)

	H30
地域包括支援センター	2 (66.7%)
同法人の居宅介護支援事業所	0 (0.0%)
同法人以外の居宅介護支援事業所	0 (0.0%)
その他	1 (33.3%)
計	3

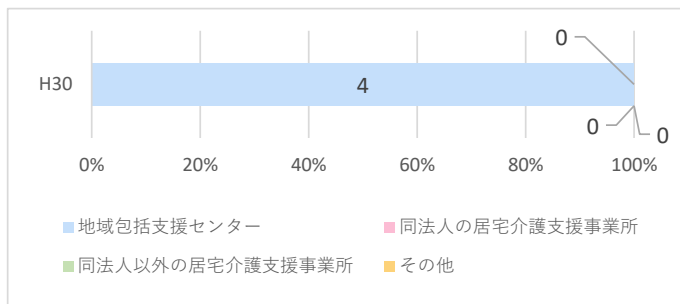
※( )…割合



③ 分からないレベルの患者 (件)

	H30
地域包括支援センター	4 (100%)
同法人の居宅介護支援事業所	0 (0.0%)
同法人以外の居宅介護支援事業所	0 (0.0%)
その他	0 (0.0%)
計	4

※( )…割合



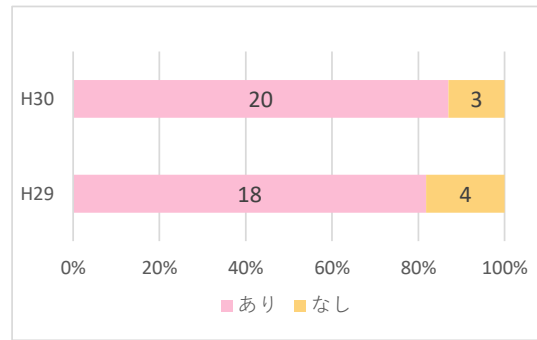
《退院時について》

【問3】平成30年10月中に介護保険を利用している患者で退院したケースの有無

〔機関〕

	H30	H29
あり	20 (87.0%)	18 (81.8%)
なし	3 (13.0%)	4 (18.2%)
計	23	22

※( )…割合



退院ケースありの場合について

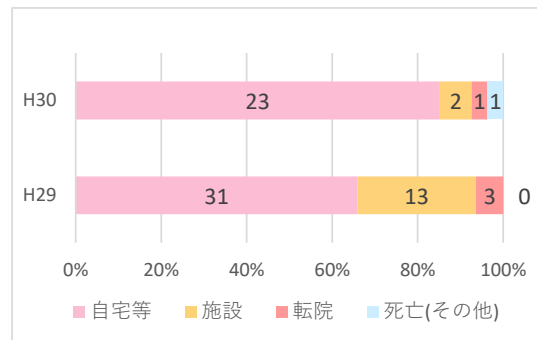
(1) 退院後の行き先

①要支援の場合

〔件〕

	H30	H29
自宅等	23 (85.2%)	31 (66.0%)
施設	2 (7.4%)	13 (27.7%)
転院	1 (3.7%)	3 (6.4%)
死亡(その他)	1 (3.7%)	0 (0.0%)
計	27	47

※( )…割合

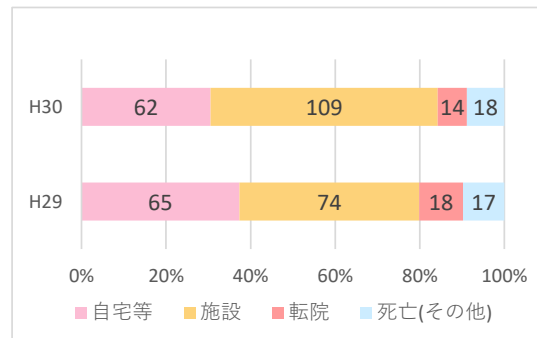


②要介護の場合

〔件〕

	H30	H29
自宅等	62 (30.5%)	65 (37.4%)
施設	109 (53.7%)	74 (42.5%)
転院	14 (6.9%)	18 (10.3%)
死亡(その他)	18 (8.9%)	17 (9.8%)
計	203	174

※( )…割合



(2) 医療機関からケアマネへ退院時の連絡 (退院後の行き先別)

〔件〕

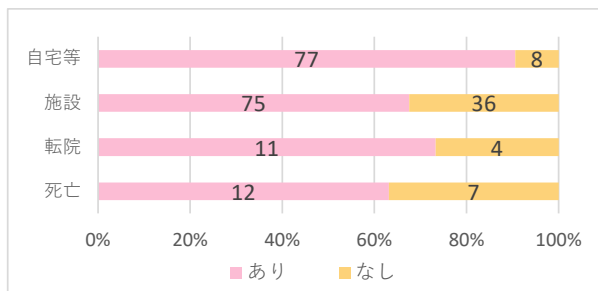
○参考(H29の結果)〔件〕

H30	自宅等	施設	転院	死亡	計
あり	77 (90.6%)	75 (67.6%)	11 (73.3%)	12 (63.2%)	175 (76.1%)
なし	8 (9.4%)	※1 36 (32.4%)	4 (26.7%)	7 (36.8%)	55 (23.9%)

※( )…割合

H29	計
あり	201 (91.0%)
なし	20 (9.0%)

※( )…割合



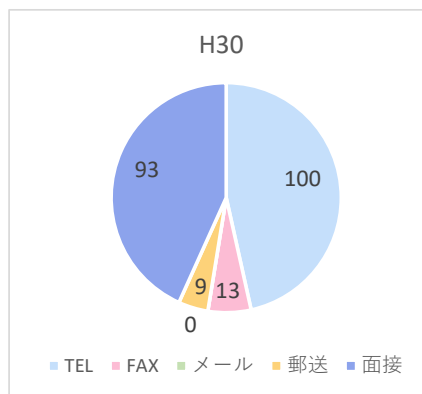
※1…H30調査の施設に入所するケースについては、ケアマネへの連絡ではなく、看護師・相談員等と連携を図っている場合が多い(後日聞き取り)

(3) 医療機関からケアマネへの退院時情報提供方法 ※複数回答可

〔件〕

	H30
TEL	100 (46.5%)
FAX	13 (6.0%)
メール	0 (0.0%)
郵送	9 (4.2%)
面接	93 (43.3%)
計	215

※( )…割合



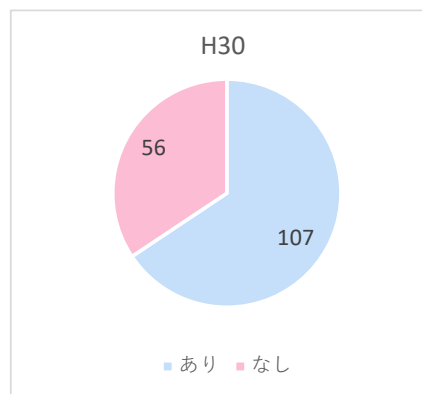
(4) 医療機関からケアマネへの連絡時、様式2（退院時情報提供書）の活用状況

〔件〕

	H30
あり	107 (65.6%)
なし	56 (34.4%)
計	163

※( )…割合

※死亡の場合を除く（12件）



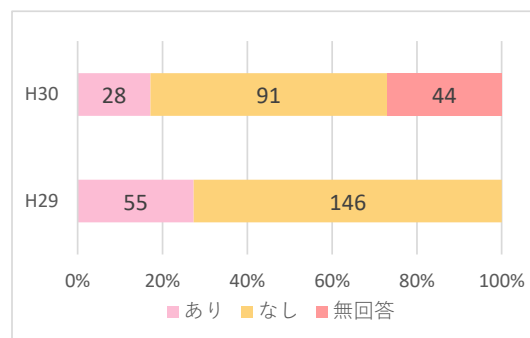
(5) 医療機関からケアマネへ連絡ありのうち、カンファレンス参加の有無

〔件〕

	H30	H29
あり	28 (17.2%)	55 (27.4%)
なし	91 (55.8%)	146 (72.6%)
無回答	44 (27.0%)	—
計	163	201

※( )…割合

※死亡の場合を除く（12件）



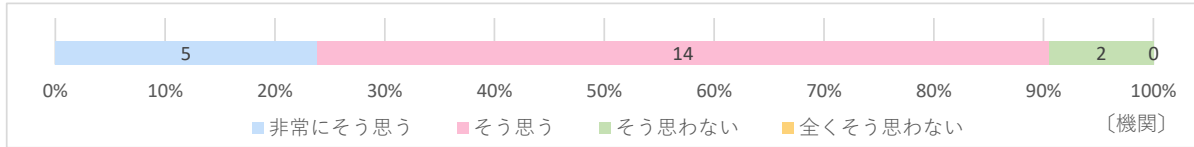
(6) 医療機関からケアマネへの情報提供時期

○要支援 退院より2.3日前（平均）

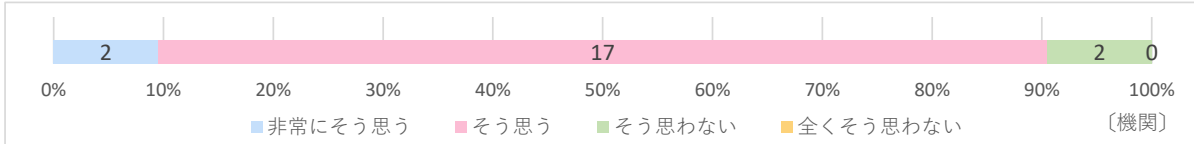
○要介護 退院より2.8日前（平均）

【問4】入退院支援等について

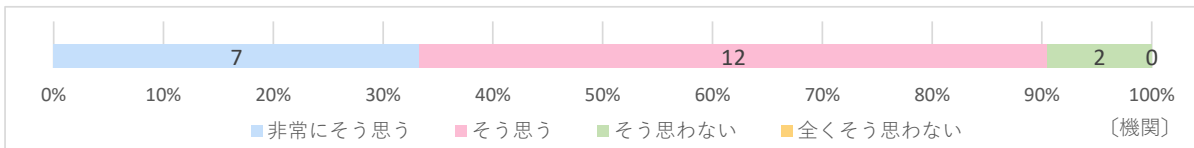
① 介護保険を利用している患者が入院した場合、早い段階でケアマネと情報共有ができています。



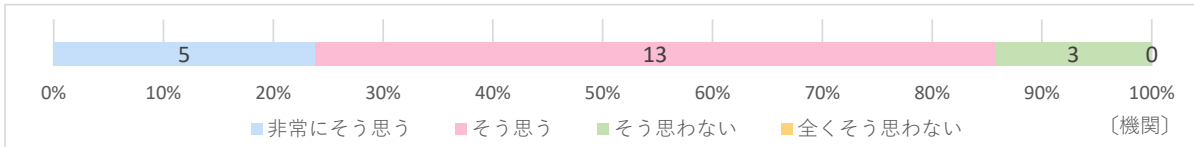
② 要支援・要介護状態の患者が退院する場合、ケアマネ又は地域包括支援センターと退院に向けた情報共有ができています。



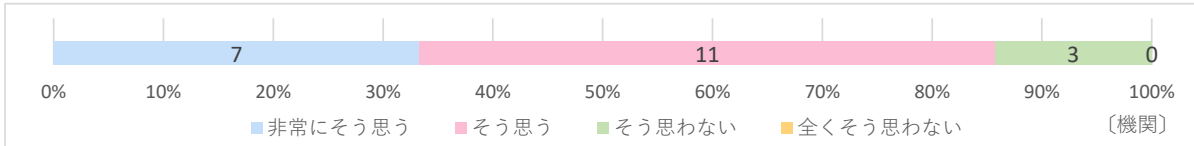
③ 入院前にケアマネがおらず、退院後介護サービスが必要と思われる方については地域包括支援センターまたは居宅介護支援事業所に連絡ができています。



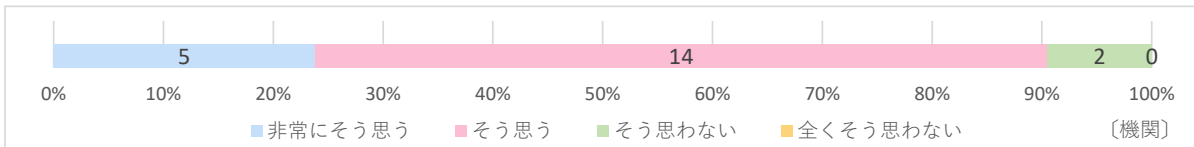
④ 病状や退院後の生活について、退院時に患者や家族へ十分な説明ができています。



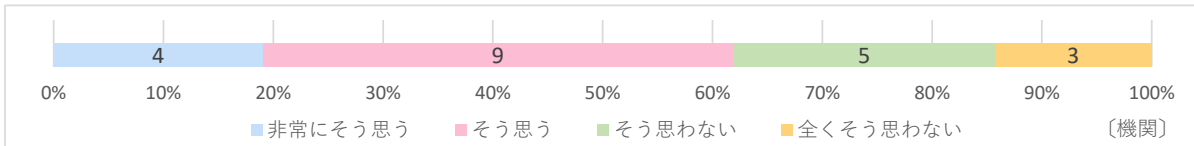
⑤ 患者が介護保険を利用している場合、入院時にケアマネの把握ができています。



⑥ ケアマネの役割を理解ができています。

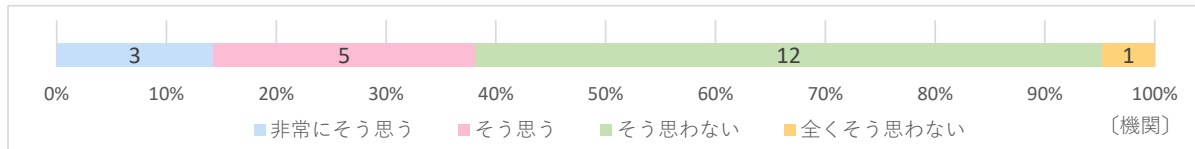


⑦ 退院前のカンファレンス開催時にケアマネに連絡ができています。

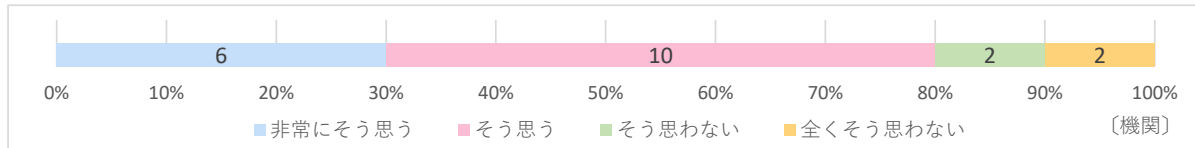


**【問5】 「にしもろ入退院調整ルールブック」について**

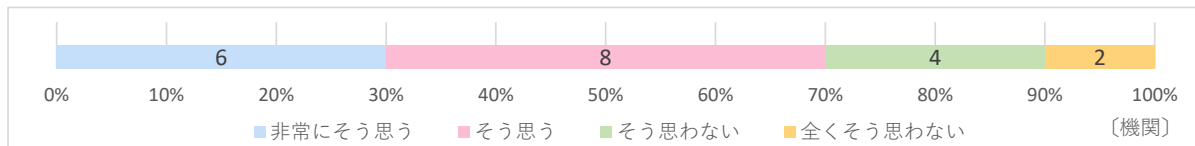
① 「にしもろ入退院調整ルールブック」が院内で周知されている。



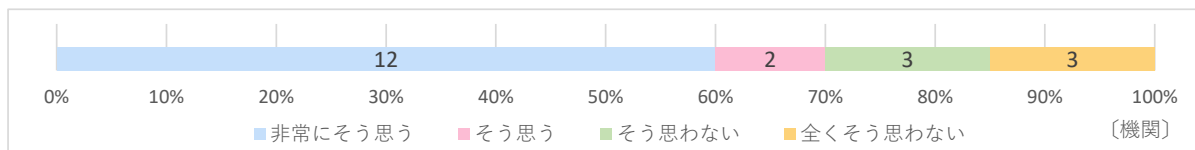
② 「(P.13~P.20) 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所窓口一覧表」を活用している。



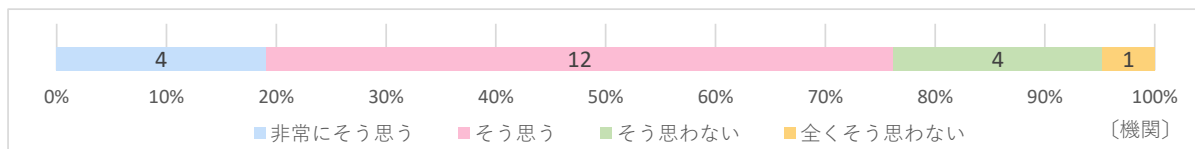
③ 「(P.21~P.22) 各市町(保険者)窓口一覧表」を活用している。



④ 「(P.25) 退院時情報提供書」を活用している。



⑤ 「にしもろ入退院調整ルールブック」策定後、ケアマネとの連携がスムーズになった。



## 自由記載アンケート結果（医療機関）

### ☆良い点

- ケアマネとの情報提供が円滑に行えるようになった。
- 共通の様式のため、情報がわかりやすく、ケアマネとの情報交換が円滑に行えるようになった。
- 統一したサマリーが活用され介護度や担当ケアマネが誰なのか、スムーズに把握できるようになった。
- 担当ケアマネからの情報収集書が速やかに届くようになった。その分、情報交換しやすくなった。
- どう動いていいのかわかりやすく、1から2ページでよくわかり、利用しやすい
- 窓口がすぐわかり良いと思った。
- 各事業所の担当窓口がすぐわかるため、連絡の際に活用している。
- 以前よりケアマネ等からのサマリーがくることが多くなった。

### ☆悪い点、改善してほしい点

- 退院時情報提供書の記載のしにくさ
- 入院中の経過欄が少なく、入所時の情報収集が不十分で、他の医療機関に問い合わせても経過情報をなかなか教えてもらえず、対応が大変である。
- 経過が長い人や問題点が多い人は書ききれない

### ☆その他の意見等

- 西諸地域以外と連携を行う際も、退院時情報提供書を使用しているか、判断に迷うことがある。
- 施設へ退院する場合も利用しているのか
- 施設からの情報提供書にケアマネ名、介護度、有効期間、施設名の記載がないことが多い。
- 施設独自の情報提供書をいただいているが、様式も異なっているため入院時情報提供書を施設ケアマネに記載して頂くことはできないか
- 総合事業を利用している患者さんが退院するときは退院時情報提供書を準備しているが、継続したほうがいいのか。
- 今後、わたしの想いをつなぐノート等に活用していけたらと思う。
- 情報提供書でADL、病棟での様子のところが入院中の様子か退院時のことかわか



りにくい所もあった。記入者の力量にも差がある。

- 退院時情報提供書は病院の電子カルテのフォーマットを使用しているため、本ルールブックの提供書の活用まで至っていない
- スタッフ全体に周知が十分でない。活用が不十分。
- 既存のサマリー等を利用するケースがほとんどであった。統一様式で利用できるように施設等への周知が必要。
- 病院の情報欄に診療科、病棟病床の種類が掲載があればさらにスムーズな連携が図れると感じた。
- エクセルで入力しやすいようにしてもらえると助かる。
- できるだけ記入でなく、○×直接選択する項目選択編集可能が入るような感じが希望。
- ルールブックの内容は周知されていなかった。入院時情報提供書が届かない施設がある。西諸のすべての施設に配布されているか？
- サマリーでは使いにくい。
- 本人の電話番号記入欄が見当たらない。